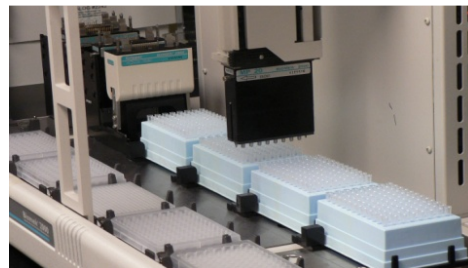


培養細胞、FFPE検体等からタンパクを抽出



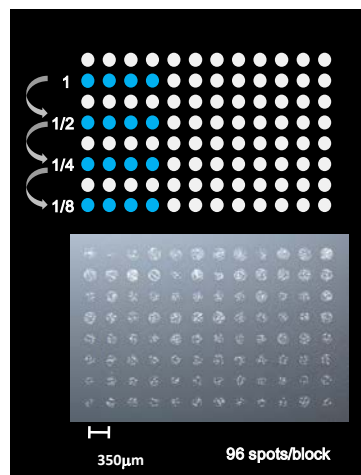
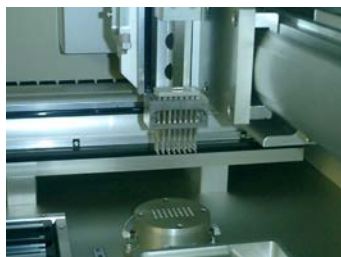
抽出液希釈系列を作成



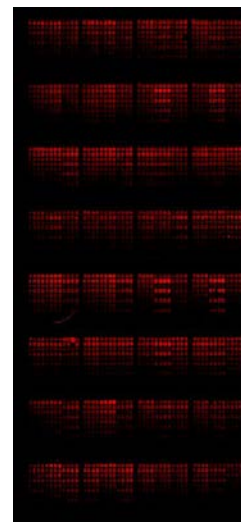
打ち込み用マスタープレート



32ピン装備のアレイヤー



1検体について2倍希釈を4段階、  
各希釈系列を4 spotsずつ打ち込む  
(16 spots/sample, 3,072 spots/slide)



リン酸化部位特異抗体で  
免疫染色



染色スライドの蛍光値数値化

図1. 逆相タンパクアレイ法 (Reverse Phase Protein Array: RPPA)